

■欧州：ENTSO-E、冬季の欧州需給見通しを発表

欧州送電系統運用者ネットワーク（ENTSO-E）は2019年11月27日、2019/2020年冬季の欧州需給見通し **Winter Outlook 2019/2020** を発表した。同見通しによると、基本的には電力の安定供給は確保可能だが、厳冬、再エネ発電電力の低下、そして想定外事故が重なった場合、ベルギーとフランスが供給力不足に陥る可能性があるとしている。同見通しのシミュレーションでは、欧州各地の例年1月の平均気温より約10℃低い気温（ベルギーとフランスにおいては気温-5℃）に相当する電力需要 **95** パーセント値、また再エネ発電電力 **5** パーセント値による過酷想定を行っている。万が一、両国が供給力不足に陥った場合は他国からの電力輸入に大きく依存する必要があり、最悪の場合は、負荷遮断を回避するため、市場外取引による電力融通や地域協力による負荷低減を発動する可能性があるとのこと。